松高新聞

令和６年度
第４号
１２月3日発行

松高新聞では、各中学校から進学をしてきた松高生の活躍を紹介しています

★２年生が沖縄に修学旅行に行ってきました

ホテル前のビーチ

美ら海水族館

１１月１７日(日)から 19(火)の２泊３日で、沖縄修学旅行に行ってきました。台風２５号の動きが心配でしたが、結果的には３日とも晴れて、初日の平和学習、二日目の自然体験ともに無事に行うことができました。生徒たちからは「楽しい」、「帰りたくない」という声が聞こえてきました。生徒の皆さんは、時間もルールも守り、自分たちの力で修学旅行をつくりあげ、満喫しました。

★１２月１４日（土）第３回学校説明会を実施します

普通科及び情報ビジネスコース　受付９時　９時 30 分開始
お申込は本校 HP から(締切 １２/９)、個別相談会もあります。
音楽科　受付１２時 30 分　１３時開始
お申込は本校 HP から(締切 １２/９)、実技試験に向けてはワンポイントレッスンを受けることもできます(締切 １２/５)。

★サッカー部が松伏小学校で「スポーツ交流」を行いました

松伏高校サッカー部員６名
新入部員待ってます

左１年 飯田さん（松伏二中） 中央２年 藤原さん（松伏二中） 右２年 武藤さん（越谷北中）
左２年 関根さん（越谷東中） 中央１年 飯塚さん（松伏二中） 右１年 浜口さん（松伏中）

１０月２４日、本校サッカー部の生徒５人人が松伏小学校の５年生とスポーツ交流をしてきました。サッカーの作戦の立て方を教えて、立てた作戦で試合を楽しんできました。本校生徒の成長にもつながりました。

Q１　小学生の反応はどうでしたか

関根さん：最初は緊張ぎみでしたが、小学生の子たちから挨拶してくれて、慣れてきたら一緒に楽しくサッカーをしていました。小学生にアドバイスをしたら、しっかり聞いてくれて、ゲームではアドバイス通りにプレーをしてくれてうれしかったです。

Q２　どんなところに気を使いましたか

飯田さん：やさしく話をして、わかりやすくサッカーを教えました。

Q３　１日お兄さんになった気持ちはどうでしたか

関根さん：休み時間に手を引っ張られて「一緒にサッカーしよう」と言われてうれしかったです。

Q４　皆さんが学んだことはありますか

浜口さん：小学校の先生と同じような事をさせてもらったので、先生って大変な仕事をしているんだなとわかりました。
武藤さん：子供たちとコミュニケーションを取るのに、どうやったら盛り上げられるかなとか、どうやったら引き付けられるかを考えながらサッカーをしたので、勉強になりました。

Q５　松伏小学校の皆さんにメッセージをお願いします

飯田さん：みんな元気でね。話をちゃんと聞いてくれてありがとう。
飯塚さん：一緒にサッカーできてうれしかったです。また一緒にサッカーできたらうれしいです。

★新生徒会長、副会長が選ばれました

右２年 生徒会長 籾山さん（越谷北中）
左１年 副会長 瀬尾さん（越谷平方中）

１１月７日、生徒会立会演説会を行い、新しい会長に２年生籾山さん、副会長に１年生瀬尾さんが信任投票で選ばれました。

Q１　会長になって何をしたいですか

籾山さん：デジタル目安箱をつくりたい。生徒の意見を集め､みんなで賛成･反対とか話し合いたい。

Q２　副会長に立候補した理由は？

瀬尾さん：みんなの代表という立ち位置だからこそ養える力があると思ったからです。

Q３　会長曰く「生徒が話し合って決めていきたい」

籾山さん：生徒が話し合って決める場面が少ないと思っています。結果的に、先生が決めることが多くなってしまっているので、生徒の存在感をもっとだしていきたと思います。

Q４　松伏高校はどんな学校ですか

籾山さん：挨拶のできる学校です。生徒のみんなが先生方や来校者に挨拶ができる、だからアットホームな学校です。
瀬尾さん：他の学校と違って、音楽科や情ビがあって、いろんな個性の生徒が集まっていて面白い学校です。

Q５　松伏高校の良いところは？

籾山さん：掃除とかちゃんとやれる意識の高いところ。
瀬尾さん：教室のプロジェクターやクロームブックとかデジタルな部分が進んでいるところ。

★書道部の活躍を紹介します

第 58 回高野山競書大会
〇特別賞（上位数%）
・高野山書道協会賞　遠藤さん
・推薦　栗田さん
〇特選・準特選（上位 10%程度）
・特選　菊地さん、嶋村さん、竹平さん
・準特選　秋葉さん、小川さん
　田勢さん、大塚さん、進通さん
第 62 回埼玉県硬筆中央展覧会
〇特選賞　菊地さん

左１年 新副部長小林さん（松伏二中）
中３年 前部長　菊地さん（吉川南中）
右３年 前副部長栗田さん（吉川東中）
写真には写っていませんが、２年生新部長の秋葉さん、副部長の小川さんからの回答も掲載いたします。

Q１　作品を書くのにどれくらいかかるのですか

菊地･栗田さん：長くて２か月、短くて１か月ぐらいです。

Q２　書道の楽しさ､素晴らしさはどこにありますか

小林さん：集中したら筆と一緒に体まで動いて書き、書道の世界に入れることです。
菊地さん：様々な作品を書きながら、書の多様性や工夫の仕方を学ぶことができます。また、様々な書体の文字などを楽しみながら書くことができるので、書の世界は素晴らしいと思います。

Q３　文化祭での書のパフォーマンス素晴らしかったですね

小川さん：高１の文化祭で初めて書道のパフォーマンスを見て衝撃を受け、私もこんなパフォーマンスをしてみたいと思い２年生から書道部に入部し、今年の文化祭で憧れのパフォーマンスができてとても嬉しかったです。

Q４　松伏高校は楽しいですか

秋葉さん：私は音楽科なので楽器の練習と部活の両立に悩みました。今は書道部で充実した高校生活を送っています。
菊地･栗田･小川･小林さん：充実していて楽しいです。

Q５　顧問の先生はどんな先生ですか

・書道が好きすぎる先生です。とっても優しい先生です。
・いつも細かい書き方まで教えてくださり、作品についても丁寧に解説してくださる素晴らしい先生です。

Q１　将来の後輩（中学生）に一言お願いします

秋葉･小川さん：是非書道部へ！残りわずかですが、ギリギリまで受験勉強頑張ってください。

★音楽科トピックス

大宮駅東口大型ビジョンにて再公演を発信しています

●１１月30日（土）春日部市民文化会館に於いて、第２９回定期演奏会を行いました。ご来場いただきありがとうございました。
●１２月２４日（火）合唱部が松伏町のエローラに於いてライオンキングを再公演いたします。詳しくは本校 HP でご確認ください。